

## 渇水の現況及び今後の見通し如何

1. 7月初旬に全国的に拡大した渇水は、その後の台風第7号などによる降雨により、中国・九州地方等において状況が改善。
2. しかしながら8月に入り、少雨傾向が続き、現在、一級水系109水系のうち、8水系で取水制限を実施。

### 【取水制限を継続している一級水系（8水系）】

とよかわ 豊川（愛知県）、みやがわ 宮川（三重県）、きのかわ 紀の川（和歌山県・奈良県）、  
きそがわ 木曾川（岐阜県、愛知県）、やはぎがわ 矢作川（愛知県）、  
よしのがわ 吉野川水系（吉野川（徳島県・香川県）およびどうざんがわ銅山川（愛媛県））、  
なかがわ 那賀川（徳島県）、によどがわ 仁淀川（高知県）

3. 特に、吉野川のさめうら早明浦ダムでは12日現在で貯水率は約13%となっており、昨日から香川用水への供給を75%削減に強化。
4. このまま雨が降らなければ、早明浦ダムの貯水量は18日にはゼロになる見通しであり、その場合にはたかまつし高松市、みきちょう三木町、むれちょう牟礼町、におちょう仁尾町において夜間断水が実施される等、地域住民の生活に大きな影響が出ることを懸念される。（現在も高松市など5市12町で減圧給水が行われている。）

# 早明浦ダムの状況

8/12

8/18

○貯水量 約2,300万m<sup>3</sup>

日平均  
約330万m<sup>3</sup>減



0 m<sup>3</sup>

貯水率 約 13 %

日平均  
約 2% 減



0 %

# 全国の渇水状況

2005/8/12現在

地方	水系名	取水制限		現在の制限開始日	取水制限率			関連施設		貯水率		7月の累加雨量(mm)	渇水の影響を受ける主な地域
		開始日	制限		上水	工水	農水	前日比	平年比				
中部	宮川	5/18	6/29	10%	-	45%	宮川ダム	三重県	71.2%	0.0	226	三重県伊勢市など	
	豊川	6/15	8/11	20%	20%	20%	宇連・木島ダム	水機構	38.6%	↓1.6	290	愛知県豊橋市など	
	木曾川	5/24	8/6	5%	10%	10%	牧尾ダム	水機構	43.9%	↓1.4	263	岐阜県多治見市など	
近畿	矢作川	6/3	8/9	10%	30%	20%	矢作ダム	直轄	49.8%	↓1.4	229	愛知県豊田市、岡崎市など	
	加古川	6/25	7/1	一時解除			加古川大堰	直轄	99.0%	↓1.5	203	兵庫県加古川市、高砂市など	
	紀の川	6/27	6/27	10%	10%	30%	上流3ダム	農林・直轄	68.6%	↓0.6	215	和歌山県和歌山市、奈良県五條市など	
四国	吉野川(錦山川)	5/27	7/12	-	25%	-	上流3ダム	水機構・直轄	41.8%	↓0.7	289	愛媛県四国中央市	
		6/15	8/11	供給量22%削減(新規分75%削減)			早明浦ダム	水機構	13.3%	↓1.8	366	徳島県徳島市など	
	供給量75%削減			-	40%	40%			長安ロダム	徳島県	22.8%	↓1.6	290
	仁淀川	6/21	8/11	30%	-	30%	大渡ダム	直轄	79.5%	↓4.2	524	高知県高知市など	

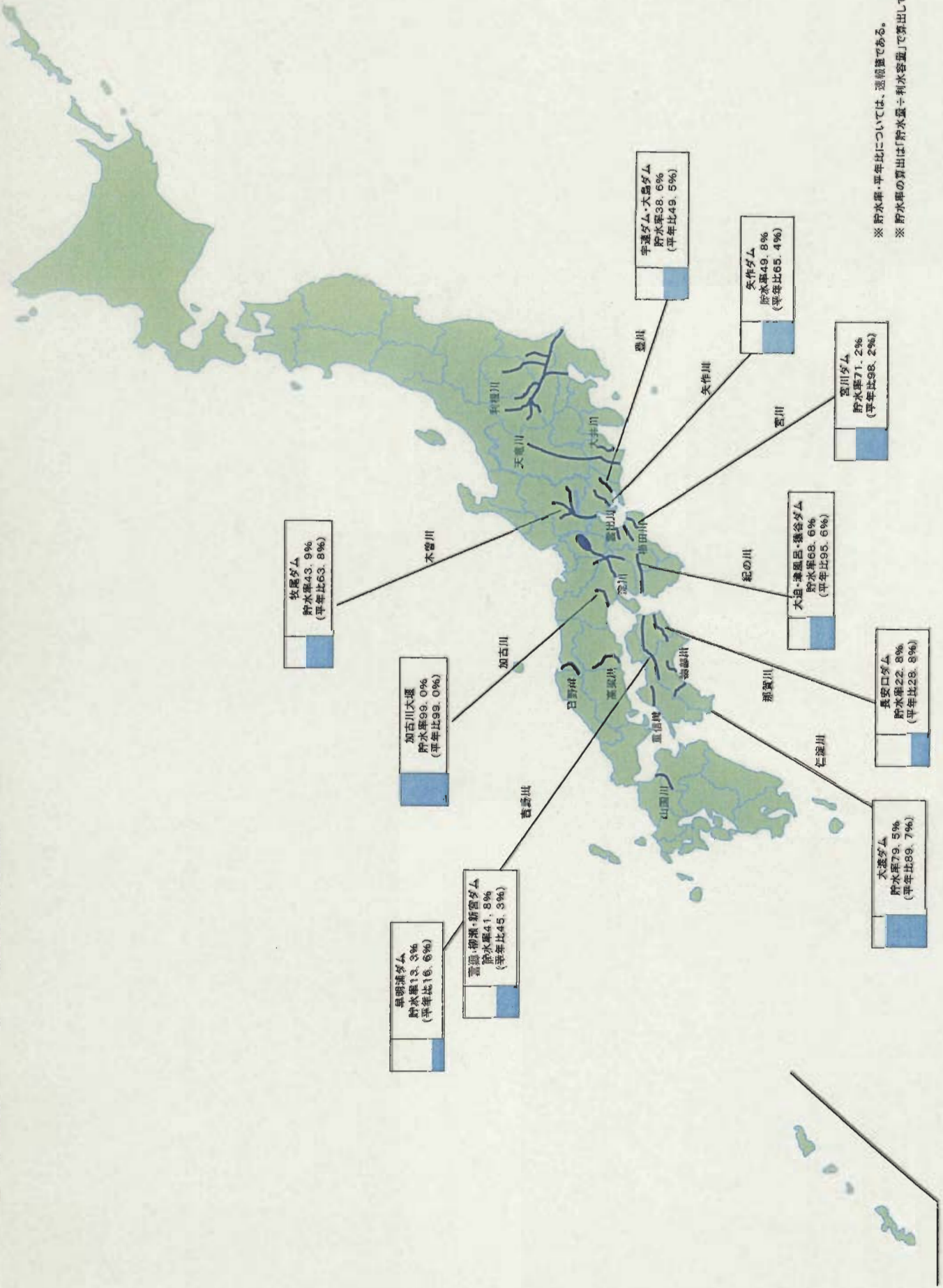
※ 紀の川の上流3ダムは、孫谷ダム(直轄)・大迫ダム・津原呂ダム(農林)

※ 錦山川の上流3ダムは、雲郷ダム(水機構)・柳瀬ダム(直轄)・新宮ダム(水機構)

※ 貯水率は「貯水量÷利水容量」で算出

# 【平成17年 取水制限に係るダムの貯水状況】

8月12日現在



※ 貯水量・平年比については、速報値である。  
 ※ 貯水量の算出は「貯水量÷利水容量」で算出している。

# 早明浦ダム節水運用シミュレーション状況図

2005/8/11

※確保貯水量: 今後の需要に対し、この時期に必要な容量のことです。

